

## 第 52 回

### 日本コミュニケーション障害学会学術講演会



## 開催趣意書

会 期：2026年 6月 6日(土)・7日(日)

会 場：つくば国際会議場(茨城県つくば市竹園2丁目20-3)

会 長：宮本 昌子(筑波大学)

## 第 52 回日本コミュニケーション障害学会学術講演 開催にあたってのご挨拶

謹啓

2026年6月6日(土)・7日(日)の両日、つくば国際会議場(茨城県つくば市)において、第52回日本コミュニケーション障害学会学術講演会を開催させていただくことになりました。

日本コミュニケーション障害学会は、日本聴能言語学会から積み重ねられた、コミュニケーション障害に対しての支援と研究を行う学会としての歴史があり、言語聴覚士だけでなく、様々な職種の方が参加できる学際的な場となっています。学術講演会では、これまで、数多くの著名な先生方が講演をされており、日々の臨床や研究の事に活かされている方も沢山いらっしゃることでしょう。第52回大会では、「場面緘黙の評価と支援」についての基調講演(西南女学院大学・園山繁樹先生)を企画しました。場面緘黙のお子さんが来られた時に、どのように対応していいかわからない、ということをよくお聞きします。先生方の、日頃の臨床の幅が広がることを願い、園山先生に講演をお願いすることにしました。「ことばの壁をこえて…」というテーマは、「話したくても話せない」という状況を経験している人々へのメッセージであり、さらに現在は国際情勢として国家が分断されている状況がありますが、世界が一つになれるように、という願いも込めました。コミュニケーションの支援をする私たちの仕事の一つ一つの積み重ねが、インクルーシブな社会を創る力となり、平和な世の中を実現する第一歩となることを希望しています。

このような意義深い大会の実現には、皆様のご支援が不可欠です。ご多忙の折とは存じますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。特に、貴社のご協賛を賜ることが、我々の活動を一層充実させる原動力となります。共に未来を創るパートナーとして、ご支援をいただければ幸甚に存じます。

最後に、皆様のますますのご発展とご健勝をお祈り申し上げ、簡単ながらご挨拶とさせていただきます。皆様方におかれましては、本大会の趣旨をご理解いただき、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

2025年11月吉日

第52回日本コミュニケーション障害学会 学術講演会  
大会長 宮本 昌子

## 開催概要

1. 講演会名称 : 第52回 日本コミュニケーション障害学会学術講演会

2. 会 長 : 宮本 昌子(筑波大学 人間系)

3. 会 期 : 2026年 6月 6日(土)・7日(日)

4. 会 場 : つくば国際会議場(茨城県つくば市竹園2丁目20-3)

5. 大会テーマ : ことばの壁をこえて・・・つくばからの発信

6. 大会ウェブサイト : <https://jacd52.secand.net/program.html>

### 7. プログラム概要(予定)

	1日目	2日目
午前	一般演題(口述発表) シンポジウムなど	一般演題(口述発表) シンポジウムなど
午後	一般演題(口頭発表) シンポジウムなど	一般演題(口述発表) 教育講演など

特別講演 : 「場面緘黙の評価と支援」

園山 繁樹氏 (西南女学院大学保健福祉学部 教授・筑波大学 名誉教授)

教育講演1: 「リハ栄養口腔連携とこころのリハ栄養」

若林 秀隆(東京女子医科大学病院リハビリテーション科 教授・基幹分野長)

シンポジウム1: 「自閉スペクトラム症の支援に向けて:最新の知見から(仮)」

魚野 翔太(筑波大学人間系 准教授)

丹治 敬之(筑波大学人間系 准教授)

石塚 祐香(筑波大学人間系 助教)

重森 知奈(帝京平成大学健康メディカル学部言語聴覚学科 助教)

佐々木 香緒里(国際医療福祉大学成田保健医療学部言語聴覚学科 講師)

シンポジウム2:「聴覚障害児の教育的支援のエビデンス(仮)」

茂木 成友(東北福祉大学教育学部教育学科 講師)

太田 康子(筑波大学附属聴覚特別支援学校 教諭)

山本 弥生(国際医療福祉大学成田保健医療学部言語聴覚学科 講師)

榎本 千江子(国立病院機構東京医療センター耳鼻咽喉科 言語聴覚士)

シンポジウム3:「ことばやきこえの障害メカニズムの解明に向けて(仮)」

吉村 奈津江(東京科学大学情報理工学院 教授)

小淵 千絵(筑波大学人間系 教授)

シンポジウム4:「アジアにおける言語聴覚士養成の現状と課題(仮)」

井崎 基博(熊本保健科学大学保健科学部リハビリテーション学科 教授)

周 英實(目白大学保健医療学部言語聴覚学科 講師)

王 如蜜(中南大学湘雅第二病院リハビリテーション科神経リハビリテーション部門副部長)

蔡 孟儒(台湾中山医学大学言語聴覚療法専攻 教授)

※その他、プログラムについては調整中

8. 予定参加者数: 300~400名

9. 大会運営事務局

筑波大学 人間系 障害科学域

(茨城県つくば市天王台1-1-1)

飯村 大智

e-mail: jacd52tsukuba@gmail.com

## 抄録集広告募集要項

### 1. 印刷部数

予稿集 1200部(学会員配布用を含め発行予定) ※大会参加者及び協賛企業へ配布予定

### 2. 発行予定日: 2026年 5月1日予定

### 3. 規格: B5判

### 4. 広告掲載規格

希望枠	色	掲載料金
表2(表紙の裏面)	モノクロ	88,000 円
表4(裏表紙の裏面)	モノクロ	70,000 円
表3(対向1頁)	モノクロ	60,000 円
表3(対向裏1頁)	モノクロ	50,000 円
後付(本文の後) 1頁	モノクロ	45,000 円
後付(本文の後) 1/2 頁	モノクロ	22,000 円

＊ 表紙まわり広告:裏表紙(表4)、表紙裏(表2)、裏表誌裏(表3) の場合はサイズ自由で、  
全面印刷も可能です。

### 5. お申込み締切日: 2026年 3月 3日(火)

### 6. 入稿形式及び締切

イラストレーター(aiまたはeps)かPDFでお願いします。

広告データと出力見本を添付し、下記メールまでお送りください。

渉外担当E-mail: jacd52kokoku.tenji@gmail.com

締切: 2026年 3月 31日(火)

### 7. お申込み方法

別添の「抄録集広告申込書」に必要事項をご記入の上、下記運営事務局までお送りください。

お申込み状況によりましてはご希望の枠をご用意できない場合もございますので、お早めのお申込みをお勧めいたします。

お申込書を受領いたしましたら、確定のご連絡とともに、請求書、お振込先情報、入金期限、入稿手続きをご案内いたします。なお、お申し込み期限に間に合わない場合は、事前にご連絡をお願いいたします。

#### 8. お振込みについて

振込期限は請求書にてご案内します。お振込み手数料は貴社にてご負担ください。

#### 9. お申込み・お問合せ先

第52回日本コミュニケーション障害学会学術講演会

筑波大学 人間系 障害科学域

〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1

渉外担当E-mail: jacd52kokoku.tenji@gmail.com

第52回 日本コミュニケーション障害学会学術講演会

抄録集広告申込書

申込日 年 月 日

貴社名			
部署名			
ご担当者			
所在地	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

\*申込欄に○をご記入ください。

広告掲載規格 希望枠	掲載料	申込
表2(表紙の裏面)	88,000 円	
表4(裏表紙の裏面)	70,000 円	
表3(対向1頁)	60,000 円	
表3(対向裏1頁)	50,000 円	
後付(本文の後) 1頁	45,000 円	
後付(本文の後) 1/2 頁	22,000 円	

## 商業展示募集要項

1. 会場:つくば国際会場 2F ホワイエ

2. 搬入出、展示期間:

2026年6月6日(土)～6月7日(日) 2日間

6月5日(金) 18:00～20:00 搬入・装飾

6月6日(土) 9:00～18:00 展示

6月7日(日) 9:00～15:30 展示 15:30～16:30 撤去・搬出

3. 小間仕様(予定 確認)

小間サイズ: 長机(180 cm × 60cm)、椅子2脚 が設置できるスペース

(書籍展示の場合には、耐荷重の四つ足机を 2台

4. 出展料

【書籍展示】 5,000円 / 1小間

【機器展示】 20,000円 / 1小間(電源付)延長コードは展示社にてご用意ください。

★特典あり: 大会Webサイトから、ご希望のサイトへのリンク

5. 出展物の管理

出展物の管理は出展者が責任をもつものとし、出展期間中の出展物の盗難・紛失・災害・破損など不可抗力による出展物の損害に対しての補償等の責任は、大会組織委員会では負いかねますので予めご了承ください。

6. お申込み締切日: 2026年 4月 10日(金)

7. お申込み方法

別添の「商業展示申込書」に必要事項をご記入の上、下記学術講演会渉外担当までメールにてお送りください。お申込み状況によりましてはご希望の枠をご用意できない場合もございますので、お早めのお申込みをお勧めいたします。お申込書を受領いたしましたら、確定のご連絡とともに、請求書・お振込先情報・入金期限をご案内させていただきます。

8. お振り込みについて

振込期限は請求書にてご案内します。お振込み手数料は貴社にてご負担ください。お申し込みいただきました各社には、後日、出展の手引きにて搬入出方法や展示会場に関する詳



細をご案内します。

#### 9. 出展申込みの解約

出展申込みの正式受理後は、大会組織委員会が不可抗力と認めた事故以外での取り消しはできません。また、一旦お振込みいただいた出展料の返金はいたしかねます。予めご了承をお願いいたします。

#### 10. その他

お申込み状況によりましてはご希望の枠をご用意できない場合もございますので、お早めのお申込みをお勧めいたします。

小間の割り当てにつきましては組織委員会に一任くださいますようお願いいたします。締切後に小間の配置等のご案内をお送りいたします。なお、お申し込み期限に間に合わない場合は、事前にご連絡をお願いいたします。

#### 11. お申込み・お問合せ先

第52回日本コミュニケーション障害学会学術講演会  
筑波大学 人間系 障害科学域  
〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1  
渉外担当E-mail: jacd52kokoku.tenji@gmail.com

第52回 日本コミュニケーション障害学会学術講演会

商業展示申込書

申込日 年 月 日

貴社名			
部署名			
ご担当者			
所在地	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

申込小間数と合計金額をご記入下さい。

展示料/1 小間	【書籍】5,000 円 【機器】20,000 円	主な展示品	
申込小間数	( )小間		
電源使用	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
合計金額	¥		

通信欄

【申し込みに関するお問い合わせ先】

第52回日本コミュニケーション障害学会学術講演会

事務局 筑波大学 人間系 障害科学域

〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1

渉外担当E-mail:jacd52kokoku.tenji@gmail.com

## 協賛金募集要項

1. 協賛金額： 1口 10,000円

2. 協賛特典：

抄録集及び大会掲示板に御社名を一覧掲示し、謝意を表します。

1口につき大会ウェブサイトにもバナー広告を掲載いたします。

3. 協賛金の使途：

第52回 日本コミュニケーション障害学会学術講演会の開催運営費に充当します。

4. お申込み締切日： 2026年 3月 31日(火)

※締切後も開催直前まで受け付けは可能ですが、抄録集や掲示板への御社名掲載が間に合わない可能性がございます。詳細は下記事務局にお問い合わせください。

5. お申込み方法

別添の「協賛金申込書」に必要事項をご記入の上、下記学術講演会渉外担当までメールにてお送りください。お申込書を受領いたしましたら、確定のご連絡とともにお振込先情報、入金期限、バナー広告入稿手引き等をご案内いたします。なお、お申し込み期限に間に合わない場合は、事前にご連絡をお願いいたします。

6. お申込み・お問合せ先

第52回日本コミュニケーション障害学会学術講演会

筑波大学 人間系 障害科学域

〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1

渉外担当E-mail: jacd52kokoku.tenji@gmail.com

第52回 日本コミュニケーション障害学会学術講演会

協賛金申込書

申込日 年 月 日

貴社名			
部署名			
ご担当者			
所在地	〒		
TEL		FAX	
E-mail			
領収書 (○で囲んでください)	・要(宛名: ) ・不要		

第52回 日本コミュニケーション障害学会学術講演会 御中

第52回 日本コミュニケーション障害学会学術講演会の趣旨に賛同し、下記の通り寄付を申し込みます。

金

円也

お問い合わせ先

【申し込みに関するお問い合わせ先】

第52回日本コミュニケーション障害学会学術講演会

筑波大学 人間系 障害科学域

〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1

渉外担当E-mail: jacd52kokoku.tenji@gmail.com